

達成度：H26.3.31の自己評価

- 5 目標を完全に達成した。
- 4 目標を概ね達成した。
- 3 目標を一部達成した。
- 2 目標をほとんど達成できなかった。
- 1 目標をまったく達成できなかった。

## 学校教育課の目標（平成25年度）自己評価書

学校教育課長 池田 幸夫

個別事業とその目標	達成度	目標達成の効果又は達成できなかった理由等
<p><b>1 児童生徒の個性を生かす教育といきいきとした学校生活の創造</b>  <b>(1) 創意ある教育課程の推進</b>            ①小中学校学習指導要領に基づく教育活動の充実を図ります。</p> <p>②少人数指導により、個に応じたきめ細かな指導を推進します。</p> <p>③スクールボランティア等外部人材の活用を推進し、総合的な学習の充実を図ります。</p> <p>④スクールサポート指導員を配置し、特色ある教育活動を支援します。</p> <p>⑤学校評議員を活用した学校評価の実施に取り組みます。</p> <p>⑥小学校社会科副読本の活用を図ります。</p> <p><b>(2) 教育相談・生徒指導の充実</b>            ①心の教育推進会議を開催し、各学校における生徒指導の一層の充実と学校間の連携を図ります。</p> <p>②教育支援センター（適応指導教室）を活用し、不登校児童生徒の支援を図ります。</p> <p><b>(3) 人権・同和教育の推進</b>            ①担当者会議を開催し、教職員研修や各学校の実践の充実を図る。</p> <p>②酒々井小学校を推進校として指定し、教職員の指導力の向上に取り組みます。</p> <p>③「小中学生人権作文集」や「酒々井町の人権・同和教育」を編集・刊行し、教職員、児童生徒、保護者の意識高揚に努めます。</p>	<p>5</p> <p>4</p> <p>5</p> <p>5</p> <p>5</p> <p>4</p> <p>5</p> <p>4</p> <p>5</p> <p>4</p> <p>5</p> <p>5</p> <p>5</p>	<p>・中学校新学習指導要領の実施は、指導内容の充実が順調に進められ、学力の定着につながりました。</p> <p>・算数・数学において少人数学習を行い、習熟度に応じたきめ細かな指導を行うことができました。</p> <p>・総合的な学習の時間では、読書活動や昔遊び等において地域人材の活用が図られました。</p> <p>・小中学校において教科指導、教育相談等の充実と活用が図られました。</p> <p>・学校行事、授業公開において学校評議員が積極的に参画し、学校運営の改善に助言等をいただき活用が図られました。</p> <p>・地域教材を扱うことにより、地域学習の深化が図られました。</p> <p>・生徒指導、スクールカウンセラー、適応指導相談員と連携し、小中学校とも長欠率を縮減することができました。</p> <p>・小学生、中学生が通級し、学習支援・生活支援を行った。学校と密に連絡を取り、復帰への足がかりとなりました。</p> <p>・担当者会議において、各学校の各学校の進捗状況を確認し、計画に則した研修を行うことができました。</p> <p>・人権集会活動を進める中で、人権・同和教育について考える場を積極的に取り入れました。</p> <p>・人権作文集を活用した人権学習を行い、保護者にも啓発することができました。</p>

<p><b>(4) 小中連携推進事業の充実</b></p> <p>①「研究・研修部」「生徒指導部」を中心に、児童生徒に係る課題を協議し、その改善に努めます。</p> <p>②「教科分科会」を中心に、小・中学校間の学習の継続性を推進します。</p> <p>③「小中連携指導5項目」を保護者・地域にも周知し、基本的生活習慣の定着を図ります。</p> <p><b>(5) 特別支援教育の充実</b></p> <p>①就学指導委員会を年3回開催し、将来の社会的自立を見据えた就学指導を進めます。</p> <p>②小学校に介助員を配置し、個々の教育的ニーズに応じた支援を行います。</p> <p>③特別支援連携協議会を開催し、新就学児童に係る情報を共有し、教育的ニーズの把握に努めます。</p> <p><b>(6) 読書活動・図書館教育の充実</b></p> <p>①町内3校の学校図書館の図書整備率80%に向け、取り組んでいきます。</p> <p>②町内3校に学校図書アシスタントを配置し、図書館機能の充実と児童生徒の学習支援、公立図書館との連携を推進します。</p> <p><b>(7) 健康・安全教育の充実</b></p> <p>①スクールアドバイザーを中心に、防犯ボランティア等関係機関と連携機関と連携しながら、通学路の点検や安全マップの見直しなど学校安全についての指導・助言を行います</p> <p>②栄養教諭による授業や教室訪問などを行い、食育教育の充実に努めます。</p> <p><b>2 社会の変化に対応した学校教育の推進</b></p> <p><b>(1) 情報化・国際化に対応した学校教育の推進</b></p> <p>①電子黒板やコンピュータなどのICT活用を推進し、教育的効果を高める工夫を講じます。</p>	<p>4</p> <p>4</p> <p>4</p> <p>5</p> <p>5</p> <p>4</p> <p>4</p> <p>4</p> <p>4</p> <p>4</p> <p>5</p> <p>4</p> <p>3</p>	<p>・生徒連携推進協議会を定期的で開催し、情報交換が大変役に立ち、その後の課題解決につながりました。</p> <p>・小中学校理科の実験技能が不十分だったが、予算化され夏休み理科実験講座に多くの児童が参加し、実験に興味を持てるようになりました。</p> <p>・あいさつ運動は、小中学校で年間を通して実施できたが、そうじ、話すことには課題が残りました。</p> <p>・各委員の専門的な視点からの助言をもとに、児童生徒の実態に即した指導を行いました。</p> <p>・担任と連携を取りながら有効な支援を行うことができました。</p> <p>・健康保健センターや保育園、幼稚園と連携し、情報を共有することができました。</p> <p>・整備率は徐々に上がっているので、さらに目標に向かって取り組むようにします。</p> <p>・各校の学校図書アシスタントと定期的な情報交換・協議を行うことにより、支援・連携ができました。</p> <p>・大室台小学校、酒々井小学校で登下校の安全を積極的に実施し、指導・助言をしました。</p> <p>・中学校において、栄養教諭による食育教育についての授業や給食時に学校を訪問し、望ましい食生活について指導を行い、食育教育推進の充実に図りました。</p> <p>・小中学校とも電子黒板の活用はあまり図られていないので、学習における活用を検討する必要があります。</p>
--	--	--

<p>②ALTを活用し、外国語学習・国際理解教育の推進に努めます。</p> <p><b>(2) キャリア教育の推進</b></p> <p>①「キャリア教育推進協議会」を設置し、職場体験学習など学校教育への組織的な支援を行います。</p> <p><b>3 教職員の資質や指導力の向上</b></p> <p>(1) それぞれのステージに合わせた研修を企画し、教職員のスキルアップを図ります。</p> <p><b>4 教育条件の整備</b></p> <p>(1) 「豊かな心を育むCTSプラン」や「教職員の特色ある教育支援事業」を通して、各学校の特色ある教育を支援します。</p> <p>(2) 町ふれあいタクシーを利用したスクールバスを運行し、酒々井小学校児童の交通手段を確保します。</p> <p>(3) 特別支援学級在籍対象の「特別支援教育就学奨励費」や準要保護家庭対象の「就学援助費」を支給し、保護者の負担軽減を図ります。</p> <p><b>5 家庭との連携</b></p> <p>(1) 「家庭学習の手引き」を各家庭に配布し、家庭教育の充実を図ります。</p> <p><b>6 チャレンジ目標</b></p> <p>(1) 町内3校における防犯・防災メールの導入に取り組み、より安心・安全な環境づくりに取り組みます。</p> <p>(2) 順天堂大学との連携を推進し、学校支援ボランティアの整備とさらなる活用に取り組みます。</p> <p>(3) 北総教育事務所の各校への訪問に合わせ、諸表簿の点検に取り組みます。</p>	<p>5</p> <p>5</p> <p>4</p> <p>4</p> <p>5</p> <p>5</p> <p>4</p> <p>4</p> <p>4</p> <p>4</p> <p>4</p>	<p>・小中学校の英語活動、英語科教育が充実してきました。</p> <p>・商工会や町内事業所の協力を得て、小中学校とも職場体験の充実を図りました。</p> <p>・今日的な課題をテーマに、ニューリーダー研修や教務主任、研究主任等を対象とした研修を計画的に行いました。</p> <p>・特色ある教育支援事業では、各校教職員の工夫ある研究が見られたが、内容に偏りがあるので指導していきます。</p> <p>・計画通り運行できました。</p> <p>・申請者について、町独自の手続きに基づき、適宜的確な状況把握に努め、処理することができました。</p> <p>・中学校の「学習ガイダンス」は、家庭学習で活用できました。</p> <p>・小中学校に防災無線の設置、緊急連絡電話設置を予定するなど、災害緊急時の連絡体制が整うようになってきました。</p> <p>・学生ボランティアとして、県「たまごプロジェクト」の参加希望者が多くなり、小中学校と大学との連携がスムーズにできてきました。</p> <p>・事前に表簿点検を行った。計画的に整理していたので、継続をしていくことが望ましいと考えます。</p>
--	--	---